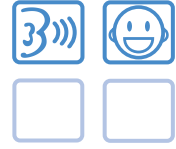


# 2-5

## それは何ですか



活動

ずけい  
図形についてたずねる /  
こた  
答える。

かたち



時間

せつめい編

語-02 これ/それ/あれ

談話の技術

準備するもの

使うことば

なに  
それ、これ、何、テレビ

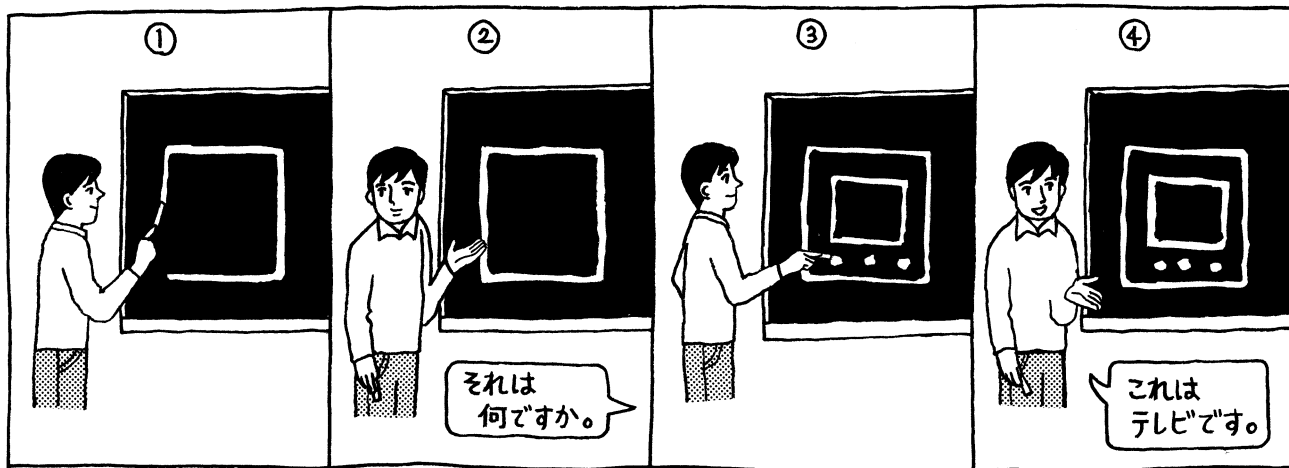
### 手 順

1. 教師は黒板に大きい四角をかく。  
きょうし こくばん おお しかく
2. 学習者は、「それは何ですか」とたずねる。  
がくしゅうしゃ なん
3. 教師は、大きい四角の中にもう一つ四角を、また、下か横にスイッチをかく。そして、「これはテレビです。」と答える。  
きょうし おお しかく なか ひとつ しかく  
した よこ  
こた
4. 学習者はペアになり、ノートに大きい四角をかいて、四角を使って表わせるものをいろいろイメージして、同じように会話をする。答えは、何でもよい。知っていることばは日本語で、知らないことばは母語で答える。  
がくしゅうしゃ おお し  
かく しかく つか あら  
おな かい  
こた なん し  
にほんご し  
ほご こた
5. 同じように丸や三角をかいて、会話する。  
おな まる さんかく かいわ

## モデルテキスト

A: それは <sup>なん</sup> 何ですか。

B: これは テレビです。



## バリエーション

(1) Aが「それは～ですか。」とたずねる

と、Bは必ず「いいえ、<sup>かなら</sup>違います。」と

<sup>こた</sup> 答えて、<sup>ちが</sup> 違うもの<sup>え</sup>の絵にする。

### 先生へ

・ 答えが未習語のときは、<sup>ぼ</sup> 母語<sup>ご</sup> を使ってもよい。

・ 三角形の例としては、<sup>さんかくけい</sup> えんぴつ<sup>れい</sup> の先、<sup>さき</sup> サンドイッチ、<sup>ほ</sup> ヨットの帆、<sup>さかな</sup> 魚のしっぽ、<sup>や</sup> 屋根<sup>ね</sup> などが

ある。

・ 四角いものの例は、<sup>しかく</sup> 黒板<sup>れい</sup>、<sup>こくばん</sup> ノート、<sup>つくえ</sup> 机、<sup>ほん</sup> 本、<sup>ま</sup> テープレコーダー、<sup>ま</sup> テープなど。

・ 丸いものの例は、<sup>まる</sup> 時計、<sup>れい</sup> 池<sup>いけ</sup> など。